

らぽう通信

【発行】
たじま医療生活協同組合
理事長 安木 洪

【連絡先】
〒668-0851
兵庫県豊岡市今森465番地の1
事務局 ☎24-7035
ホームページ
<http://tajima-coop.com/index.html>

第163号 2022. 9. 15



香美町村岡区大笹

撮影 池田 芳久

「カルト」

参議員選挙の終盤、多くの聴衆の面前で前首相が銃撃され命を奪われた。こんな事は、歴史の教科書の中のことで、今の日本で起きる事では無いと誰もが思っていた。

どんな理屈を付けようが、人が人の命を奪うことは許されない。犯人は法の下に裁かれ、その動機や犯罪に至る背景などが明らかにされなければ、日本に未来が来ない。

安倍前首相を打ち抜いた銃弾は安倍前首相の命を奪っただけではなく、はからずも、社会を覆っていた蓋を打ち抜いてしまった。

世界平和統一家庭連合（旧統一教会）は、30年以上前に、霊感商法・合同結婚式の被害が社会の大問題となり、裁判でもその反社会性を断罪する判例が幾つも確定しているカルト集団である。それが、世界平和統一家庭連合と名も変え、たくさんのダミー組織を作って組織拡大に精を出し、手を変え品を変えながら異様な大金を集めて韓国の本部へ送り続けていたのである。無償の選挙ボランティアの見返りに組織拡大と防衛の為に議員を利用する相互依存関係、特に政権与党との関係の深さがあからさまになった。

全国霊感商法対策弁護士連絡会によると、過去35年間に対応した被害の相談総額は1237億円。実際の金額はその10倍は下らないと言う。なんと、1兆円を超えるお金が消えているのだ。どれだけの人生が吸い取られ、家族が破壊されたのだろう。思うだけで胸が苦しくなる。

カルトに取り込まれた者が悪いのだ。自業自得だと切り捨てる事は出来ない。カルトは巧妙にシステム化された手法で迫ってくる。そして、そのシステムも日々進化させている。個人の力だけで対応出来るものではない。多くの人が、騙されている自覚も無いままに金を人生を吸い取られ続けている。カルトを社会から排除し、国民を守る事は国の義務である。カルトに取り込まれている人々を救済保護し社会の中に取り戻す事は国の責任である。

蟻の列その先にある黄泉の国 なお規

診察室から② ろっぽう診療所の発熱外来について

ろっぽう診療所所長 和田 陽 介

みなさん、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行が長期化するなかで感染したときの対応や、これからどうなるのか不安を感じることがありませんか。

ここでは当院の発熱外来の紹介と、私が医師として今、大切だと考えていることについて書かせていただきます。

ろっぽう診療所の発熱外来の現状

当院では、2022年1月から診療所駐車場にプレハブの診察室を設置し、本格的に発熱外来を開始しました。主に発熱している方を対象としています。発熱がなくともかぜ症状のある方やCOVID-19が強く疑われる方は適宜この診察室で対応をいたします。

当院では、COVID-19については抗原検査、PCR検査を行っています。さらに、それ以外の病気を見逃さないことも重視しており、問診や診察に加え、必要な方には抗原検査が陰性であることを確認後にCT検査など詳しい検査を行っています。また、薬

の一部を除き院内処方に対応し、COVID-19が院外薬局に行かなくても済むようにしています。歩行が困難な方については、可能な範囲で往診も行っています。

受診に際しては、まず電話でのお問い合わせをお願いいたします。その際に受診の段取りをお伝えしています。他の患者さんとの接触を避けるため直接来院いただくことは避けてください。また、当院を初めて受診される方も多く、保険証と服用中の薬がある方はお薬手帳も持参いただくようお願いいたします。

1月以降、ちよつど流行の第6、7波に重なり、多くの方が受診されています。特に第7波では受診を希望される方が増加したため、他院への受診をお願いする場面もあり、申し訳なく思っています。また、日によって医師1人で発熱外来とそれ以外の診療と並行して行う場合もあるため、通常診療の待ち時間が長くなっています。地域の医療を維持するためには通常診療と発熱診療の両立が重要ですので、

ご理解のほどお願い申し上げます。

ウイズコロナの時代に向けて新型コロナウイルスは症状が出る2日前から感染力があると考えられています。そのためにこの2日間で無症状の感染者から知らない間に感染してしまっています。

私は、このウイルスの性質が変異しない限り、流行は繰り返し起こると思っています。そのためこれからも感染の抑制と経済活動の両立が必要になります。残念ながら今の国や県の政策は人流の抑制はしないが医療機関への支援も減らすという矛盾したものに なっています。よって、まだしばらくは一人一人がどういう行動をとるかが重要になってきます。基本的な感染対策について聞き飽きたと思わず、今一度確認をお願いします(図)。



図：厚生労働省HP (スマートフォンのカメラで撮影すると見ることができます)

コロナワクチンについて 新型コロナウイルスに対する ワクチンについては、ウイル

スの変異により当初より感染予防効果や効果の持続期間が低下してきています。それでも3回以上接種した成人では重症化予防効果はあるので、私は成人の方については3回以上の接種をお勧めしています。

ただし、これまでの接種で副反応が強く出た方については無理して接種しなくてもよいのではないかと考えています。接種後に高熱が出てつらかった方には発熱しにくいワクチン(ノババックス)も選択肢の一つかと思えます。ただし、

4回目接種は対象外で接種場所が神戸、西宮、姫路に限られます。新型コロナウイルスに感染した方についても3回以上の接種をお勧めしています。ただし、感染直後は免疫があるため、当院では感染後3ヶ月程度経過してからの接種をお勧めしています。



プレハブの診察室

子どもの学びを守ろう

COVID-19の流行は全世界に影響を与えています。特に影響を受けているのは子どもたちではないでしょうか。間もなくCOVID-19の流行が3年になろうとしています。大人と子どもでは3年間のもつ意味はかなり違つと思います。幼児や小学生では外遊びの機会や中学生や高校生では部活動などの制限、医療系の専門学校や大学では十分な実習を行うことができないなど、各年代でその時期に必要な経験ができない弊害が指摘されています。私自身も小学生の子どもがいますが、医療従事者としては人混みに出かけるのはためらわれ、有名ではない遊園地やマスクをして遊べるよう標高が高くて涼しいレジャー施設などに連れて行っています。それでも子どもたちは工夫して楽しんでおり、大人が機会を与えることが大切だと感じます。当院では、できる範囲で小児の発熱患者さんの受け入れ、高校生の実習の受け入れなどを行っています。長期化するCOVID-19の中で大人の少しの工夫、寛容さが大切ではないでしょうか。

ご存知ですか？

それって、もしかして「ヤングケアラー」かも・・・？

社保平和委員会

子どもが子どもでいられるために
私たちにできること。
まずは、気付いて。そして、連絡を。

ヤングケアラーとは、例えばこういう子どもたちです。

- 家事 障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている
- 世話 家族に代わり、幼いきょうだいなどの世話をしている
障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている
- 介護 目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている
障害や病気のある家族の看病や、入浴、トイレの介護をしている
- 就労 家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている
- その他 アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している
日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている

神戸市の調査から(元)こども・若者ケアラーの声として

- 理解してくれる人が欲しかった。共感してくれる人がいれば。
- 同じ状況の人と知り合い話したかった。
- 自分から相談に行くことは難しい。周りの人に気づいてほしい。
などがあり、自分から助けを求めることが難しく、孤立している状況がわかる。

兵庫県の相談窓口では、ヤングケアラー及び
「若者ケアラー(学業、就職、結婚への影響が懸念される30歳台前半まで)」
を支援することにしています。

こんな時は
ご相談
ください。

自分はヤングケアラーかもしれない
・誰に話していいかわからない
・友達と遊ぶ時間がない

近くにヤングケアラーではないかと気になる子どもがいる

- ・遅刻や欠席が増えてきた
- ・部活や習い事を急にやめた
- 一概には言えませんが、その子らしくない行動が増えてきた、
持っている力を発揮できなくなるなどの変化が見えるとき。

兵庫県ヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口

(一般社団法人兵庫県社会福祉士会内)

電話 078-894-3989

受付時間：月曜日～金曜日

9:30～16:30

* 祝日・年末年始除く



ヤングケアラー相談窓口

(社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団が県下9か所で

運営する高齢者施設内)

- ・特別養護老人ホームたじま荘(豊岡市) 電話 0796-44-1730
- ・養護老人ホームことぶき苑居宅介護支援事業所(豊岡市)
電話 0796-42-0430
- ・立雲の郷(朝来市) 電話 079-674-0088

※但馬のもののみ抜粋

認知症ほっと⑪ 進行した人とのコミュニケーション

前田 恵利

「認知症が進行すると、できなくなったり、変わってしまったりこのみに目が行きがちです。そうではなく、人生のその瞬間の幸福感を大切にするとともに喜び、感動する情の交流を大切にします。

進行した人とのコミュニケーションで大切とされているのは、自らの苦しみや欲求を表現できなくなった人の思いや、伝えたい気持ちに寄り添ったコミュニケーションです。

静かなゆったりと話せる場を作り、まずは目を合わせることに、目が合ったら笑顔で挨拶する。誰かわからないようならそのたびに自己紹介する。声をかけるときはちよつと離れたところから接近しながら、後ろや横から突然声をかけて脅かさないように気をつけます。

話すときは、慣れ親しんだ言葉で、本人が話したい過去の生活や趣味、得意な事を話題に。短い言葉で一つのメッセージを伝えます。説得ではなく、本人が納得、安心できるように話しましょう。

聴くときは、本人の言動の背景を推測することや、待つこと、ヒントを出して言葉を引き出すことが大事です。間違っても否定や訂正、指摘をしないで傾聴し、同意や賞賛メッセージを伝えましょう。本人が安心して話せる関係を作ります。

認知症が進行し、施設療養の連れ合いを介護されているある男性の言葉。「行っても窓越しだし、家族を見ても無表情で何も話せないし、わからなくなつたようだ」と。連れ合いが他人になつたようない喪失感をもたれたのでしょうか。

その時反応できなかったからといって、ご本人が家族に対する愛情や、出合いの喜びを失つたわけではありません。

遠くが見えにくくなり、視野が狭くなって、見えていない可能性ががあります。また見えていてもご家族と認知できなかったかもしれない。目を覚ましているとき、キンシップをとりながら、見

える位置でしつかり目と目を合わせると、元気なころと同じ目をされ、気持ちが通じることが多いです。手を触れるときは、握手するよつに手のひらを合わせます。

以下は晩年認知症を発症した長谷川和夫さん著『ボクはやつと認知症の事がわかつた』から。

「認知症になつたからといって、突然、人が変わるわけではない、昨日まで生きてきた続きの自分がそこにいる…『何もわからない人になつた』などと思わないでほしい。特別扱いしないでいただきたい」
今回は「昔の出来事を聴く意味」です。
(長谷川和夫・精神科医、長谷川式認知症スクールを開発)

ろっぽうクイズ

8月28日の鶴城支部講演会での「お土産」は何でしょうか？

- Ⓐ 爪楊枝入れ
- Ⓑ ワイシャツ
- ◎ 傘

はがき、FAX、メールにて、クイズの答えと、医療生協に対するご意見やご感想を添えて「たじま医療生協クイズ係」までご応募ください。川柳や俳句、短歌も募集中。

正解者の中から抽選で3名様に、図書カードをプレゼントします。ご住所、お名前をお忘れなく。当選者は次号のろっぽう通信で発表します。そのさいペンネームでの記載をご希望の方は、併せてご記入ください。
締め切りは10月15日です

ご意見・ご感想より

● 「認知症ほっと」の記事を毎号読んでいます。とても参考になり、今までの介護を振り返ることになりました。

● 5月から7月まで健康チャレンジに参加しました。体重減は達成に至らず。しかし、毎食の食事記録を写真に残し、カロリーを気にして管理しています。又、栄養指導を受ける機会があり、現在更に食事管理を継続しています。ウクライナ募金をした。

● 本当に困っている人の支援になるのか、武器購入に使われないか気になつたが、ユニセフを通じてならば大丈夫だろう。一日も早い終結を望んでいます。川柳一句。

● 海越えた遠き戦火はテレビから軍靴の音は国の内からも前回の答えは「◎100人」でした。

● 正解者の中から抽選の結果、次の方に図書カードを進呈します。

- おめでとつごいします。
- Y・Tさん (豊岡市)
- うつぼさん (豊岡市)
- 夢うつつさん (香美町)



宛先
〒668-0851
豊岡市今森465-1
たじま医療生協クイズ係
FAX 0796-24-7010
メールアドレス
info@tajima-coop.com

支部長会議

8月10日に会議を開催しました。

今年の健康まつりは中止し、それに代えて健康講演会等を開催する案について協議しました。コロナ感染状況から祭りの形での開催はしない方がよい、講演会以外に人が集まる企画があればよりよい、バザーは中途半端なのでしない方がよい、今から来年に向けて準備をしていくべきだなどの意見が出されました。

送迎ボランティアさん募集

事業利用委員会より

ろっぽう診療所では、自車からの通院が難しい方のために、車による送迎ボランティアを実施しています。ところが現在ボランティアの担い手が不足しています。車は医療生協のものを使います。運転をして患者さんの送迎をするボランティアに、あなたのご参加をお待ちしています。



但馬地域でも新型コロナウイルスの感染拡大が続いています。このような状況に鑑み、今年も健康まつりは中止します。健康講演会等、それに代わるものを現在検討中です。

健康まつりは中止します

(経営状況、所長の後継問題、介護事業所の経営改善、組合員の理解に関することなど)が報告されました。明るい展望を持ち、知恵を絞って資金確保の協力を求めていくべきだ、建設費を発行してはどうかなどの意見が出されました。組合員活動委員会と健康推進委員会を合同開催する案を協議しました。組合員の高齢化、遠隔地移動の困難さなどから委員数が少なくなるのはありがたい、委員として出席することで組合員の自覚につながっている、などの意見が出されました。



なんなつとの剪定は何点？

なんなつと支援員 高田 文夫

一緒に「助け合い活動」に参加しませんか？

お問い合わせは
「なんなつと事務局」
☎0796-24-7015
まで！



- * 見よう見まねで始めた素人集団で「それなりに短く、スツパリ切って下さい」と言って頂く庭には最適な「庭師」軍団です。
- * 職人もどきの「庭師」の平均年齢は70歳を超えており、脚立を上る足は一步一步、蜂の巣がないのを祈るばかり。
- * 庭木には思い入れも強く、伐採後は元には戻りません。事前の説明は充分に行って下さい。私達の力量は松の木、モチノ木は特に苦手としていますが持てる力は惜しみません。
- * 夏場の作業は水分補給をしながら汗だくで終え「わっ・・・きれい、サツパリした」の一言は疲れも忘れる何よりのご馳走です。帰宅後のシャワーとビールは至福の一時です。

今後なんなつとの剪定を温かく見守って下さい。

ろっぽう診療所 診療時間

診療体制	月	火	水	木	金	土
午前診療 9時～12時	○	○	○	○	○	○
午後診療 2時～4時	往診・予防接種等					
夜間診療 4時～6時	△	△	○	△	○	△

受付時間 午前診療 受付 8:30～12:00
夜間診療 受付 3:30～6:00
日曜・祝日休診

ろっぽう診療所

〒668-0851 豊岡市今森465-1 ☎24-7007
F 24-7010

介護事業所 えがお

〒668-0852 豊岡市江本396-1 101号・102号
居宅介護支援事業所えがお ☎24-7013
F 24-6154
訪問看護ステーションえがお ☎24-6144
F 24-6154
ヘルパーステーションえがお ☎24-4731
F 24-4733
訪問入浴サービスえがお ☎34-9110
F 24-4733

急募

診療所看護師(非常勤)
介護支援専門員(常勤・非常勤)
訪問看護師(常勤・非常勤)
訪問入浴看護師(非常勤)
訪問入浴介助員(非常勤)
担当: 松本・瀬渡まで
(TEL 0796-24-7035)

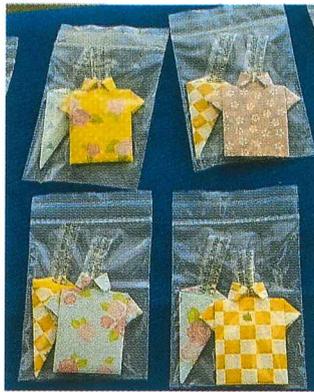
虹のひろば

鶴城支部講演会

8月28日(日)豊岡市の三江地区「コミュニティセンター」で行われた、とちの実健康倶楽部クリニック院長能見登志恵先生による「こころと体の痛みをとる」講演会に、34人が参加しました。

「嫌な言葉を『嬉しい、楽しい、ありがとっ』に変えてみると気持ちがお楽になる」「笑いながら痛みをとる」など、実際にやってみると、気持ちが軽くなりました。

また、先生が考案された、自分でもむだけで痛みが消える「頭の地図」を使った実践もありました。肩や腰など、それぞれに対応した頭の部分をもむことで、痛みがやわらぐというものです。体験した人からは、「楽になりました」



鶴城支部折り紙班で作った「爪楊枝入れ」のお土産付でした



鶴城支部講演会のようす



新田・中筋支部 居相美智恵さん

「ました」と喜びの声が上がっていました。会場には、鶴城支部が発行している「鶴城たより」や、折り紙班の作品が並び、参加者を楽しませていました。

絵手紙や手芸作品の写真などをお寄せください。紹介させていただきます。

わたしのおすすめレシピ

③ ジャブ煮 ~但馬北西部の郷土料理~

栄養士 岸本 美津子

材料(4人分)

- | | | | |
|----------|-------|------|------|
| ●鶏肉 | 200g | ●豆腐 | 300g |
| ●糸こんにゃく | 150g | ●青ねぎ | 50g |
| ●ごぼう | 100g | ●玉ねぎ | 250g |
| ●人参 | 50g | ●みりん | 大さじ2 |
| ●砂糖、醤油、酒 | 各大さじ3 | | |



作り方

- 1 ごぼうと人参はささがき、玉ねぎは串切り、青ねぎは3cmほどに切る。
- 2 糸こんにゃくは切って塩もみ、水洗い。豆腐は大きめに切り水切りをする。鶏肉は食べやすい大きさに切る。
- 3 鍋にこんにゃく、ごぼう、玉ねぎ、鶏肉、人参を順に広げて並べ、豆腐をのせて煮る。
- 4 水気が上がってきたら調味料を加えて煮る。仕上げに青ねぎを入れてひと煮する。

*水気を入れずに材料を煮るとジャツと音がして、そこから「ジャブ」と名がついたとか。大鍋で煮て、昔から祭りなど人が集まる時に食べられるそうです。白菜やきのこなど季節に合わせて野菜をアレンジしてみてください。